

第37回日釣連グレ釣りトーナメント大会 優勝 兵庫県連盟 西村 浩一



皆さん始めまして兵庫県釣連盟グレ戦代表の明翔会姫路所属 西村浩一 51歳です。

初めに今回の大会を運営して下さった和歌山県釣連盟をはじめとする各連盟の役員の皆様、清丸渡船様、花いろどりの宿 花游様、選手を含む関わって頂いた全ての方々に感謝を申し上げます。

さて、試合を振り返りますと、私自身初めての場所で、不安よりもワクワクな感じで釣りを楽しめたらで挑みました。1日目は3試合とも接戦で、どっちに転んでもおかしくないものばかりでした。

京都の濱田さんとは2対1でしたが目方で負け。大阪の松崎さんとは3対3、和歌山の寺下さんとは1対1、どちらも僅差での勝ちでした。

「勝浦の海、キビしいなあ。」が初日の感想です。身体はガタガタのへろへろで初日を終えました。ようわからん間に準々決勝の抽選になって、三重の東さんとの対戦が決まり床につきました。

2日目の準々決勝では残りのチカラを振り絞って、あと2時間だけやってみような気持ちで挑みました。1投目で釣れてくれた小さくてかわいいグレがまさかの勝ちを運んで来てくれて、準決勝に勝ち上がれました。準決勝の対戦相手は、こちらも三重の

強豪 濱田さんとの試合で、何度か濱田さんが掛けた魚を見ていて 100%負けを確信していましたが？まさかの5グラム差でわけわからん勝ち上がり。

わけわからん間に決勝戦までできましたが、こちらも超強豪和歌山の蔵野さん。試合の前に朝からずっと見守ってくれていた兄ちゃん、あっちゃん、なにがしさんに「楽しんでもええか？」って言ったら、みんなニコリ笑ってくれて気負うことなく普段の肩の力を抜いた釣りができました。どしゃ降りの中みんなが見守ってくれたから、はじめて出会ったのに応援して下さった方もおられたので優勝をさせてもらえたんだと思います。優勝が決まった時にお兄ちゃん、あっちゃん、なにがしさんが寄ってきてハグしてくれて涙しました。優勝よりも仲間はなによりも宝だと改めて知る今までの最高釣行となりました。

最後になりますが、お世話になっている兵釣連の皆様、明翔会姫路の仲間、釣りを通して知り合った全ての人へ、本当に感謝したいです。ありがとうございました。ほんまの最後に、次はおまえだ藤田なにがし！

タックル仕様

竿：がまかつ スーパープレシード 125-50
リール：ダイワ トーナメント ISO 競技 LBD
ウキ：ソルブレ Gアロー 0
道糸：アトミックスライダー磯 アーデント
ピンク 1.5
ハリス：釣研ウルトラフレキシブル 1.2
針：がまかつ 一刀グレ 4~6号